

『 曲がり角にたつ環境と経済、企業・自治体・市民の役割 ーリオ+20 から読み解くー 』

1992 年の地球サミットが開催されてから 20 年、今年 6 月にリオデジャネイロで国連持続可能な開発会議「リオ+20」が開催された。「気候変動枠組条約」と「生物多様性条約」の署名が開始されるなど環境や開発のターニングポイントとなった地球サミットから一転、「リオ+20」はさしたる成果がないまま閉幕したとされている。そんな中でも、グリーンエコノミーの持続可能な開発・発展目標に関しては、経済面のみならず環境面や社会面を含めた包括的な土俵が提示された。「リオ+20」を読み解きながら、今後の環境と経済の進む道、企業・自治体・市民がどう動いていくべきかについて考えていきます。

日時：2012 年 **12** 月 **12** 日(水)14:00～16:30 16:30～17:00 地球環境基金説明会

場所：青年文化センター 2 階交流ホール（青葉区旭ヶ丘 3-27-5）地下鉄旭ヶ丘駅となり

参加費：無料 **定員**：100 名（定員になり次第締め切らせていただきます）

内容：■14:05 頃～ 記念講演

『曲がり角にたつ環境と経済、企業・自治体・市民の役割 ーリオ+20 から読み解くー 』

講師：古沢 広祐 氏（國學院大学経済学部教授）

大阪大学理学部生物学科卒業。京都大学大学院農学部農学研究科農林経済修了。農学博士。専攻は環境社会経済学。

NGO 活動として「環境・持続社会」研究センター（JACSES）代表理事、日本国際ボランティアセンター（JVC）や市民セクター政策機構の理事などを務める。1992 年の地球サミットに参加し、今年のリオ+20 には日本政府代表団に NGO の代表として参加。著書・共著に「共存学：文化・社会の多様性」、「地球文明ビジョンー「環境」が語る脱成長社会」など。

21 世紀は環境の時代。地球の破局を避ける抜本的解決策は何か。競争・成長型社会からスリム社会への発想の転換が求められている。



■15:20 頃～ パネルディスカッション

パネリスト：

- ・古沢広祐氏（國學院大学経済学部教授）
- ・岸上みち枝氏（一般社団法人 イクレイ日本 事務局長）
- ・鈴木亮氏（国際青年環境 NGO A SEED JAPAN 理事）
- ・未定（一般社団法人 ワールドシフト・ネットワーク・ジャパン）

コーディネーター：石垣政裕氏（東北大学大学院経済学研究科専任講師 応用情報学）

■16:30～ 地球環境基金助成金説明会

- 会場内にて、パネリストの活動紹介パネルの展示、地球環境基金相談コーナーを開設
- 17:30 より青年文化センターレストランにて交流会を予定しています。（参加費未定）

お申し込み：MELON 事務局まで名前／所属／電話番号／あれば質問・聞きたいこと／交流会の参加を希望するか否かをご連絡ください。

主催・お問合せ：（公財）みやぎ・環境とくらし・ネットワーク（MELON）

TEL／022-276-5118 FAX／022-219-5713

Email／melon@miyagi.jpn.org（担当：ヒロシゲ）

住所／〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台 5F





アクセス

仙台市青年文化センター 会場：2階交流ホール

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5

■地下鉄でご来館の方

仙台駅から市営地下鉄・泉中央方面行き 10 分、「旭ヶ丘駅」下車、東 1 番出口より徒歩 3 分

■バスでご来館の方

バス停「地下鉄旭ヶ丘駅」より徒歩 2 分

■車でご来館の方

地下駐車場はありますが、台数に限りがあり、有料です。

一般社団法人 イクレイ日本

「イクレイ持続可能性をめざす自治体協議会」は、世界 83 カ国 1,000 以上の自治体に参加する、持続可能な地域づくりや環境活動を活発に推進する自治体の国際的な連合組織です。ボンに本部を置き、日本をはじめ世界 12 か所の事務所が協力して自治体リーダーをつなげ、地球環境保全に向けた具体的な活動と世界的な運動を広げています。

国際青年環境 NGO A SEED JAPAN

92 年の地球サミットに、青年の声を届けるために立ち上がった 20～30 代のボランティアを中心に活動している NGO。国境を越えた環境問題とその中に含まれる社会的な不正に注目し、より持続可能で公正な社会を目指して、未来生活 now をはじめごみゼロナビゲーション、エコ貯金などのプロジェクトに分かれて活動を続けています。

一般社団法人 ワールドシフト・ネットワーク・ジャパン

持続可能で平和な世界へのシフト (=WorldShift) を宣言・行動する人々が共感でつながる、アイデアとアクションの共有・創発・発信のためのプラットフォームを目指しています。2010 年 4 月に設立、現在、年次の WorldShift Forum の開催等をおこなうとともに、自律的に自身のワールドシフトを宣言・行動されている団体や個人との緩やかなネットワーク作りを進めています。

公益財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク

92 年の地球サミットをきっかけに「みやぎでも環境を考え、地球を守りたい。」そんな想いから、翌 93 年に県内 5 つの共同組合が母体となって、多くの市民や研究者、企業、団体でつくられた環境 NGO です。毎日の暮らしの中から、地域から、地球でくらす私たちにも取り組めることを広げようと、環境保全活動を進めています。

お申込み FAX 用紙

以下にご記入の上、MELON 事務局まで送信下さい。事務局よりお申込み完了のご連絡をいたします。送信後 3 日経過しても連絡がない場合には、お手数ですがお問い合わせください。

※いただいた情報は当イベントの参加者把握以外の目的には使用いたしません。

氏名	所属	電話番号	交流会の参加
			希望する・しない
			希望する・しない
			希望する・しない

講師やパネリストに質問や聞きたいことがあればご記入ください。

宛先：MELON 事務局
FAX：022-219-5713